



# ひろげよう! まちづくりの輪 ~手と手をつなぐ大家族リレー~



まちづくり協議会で汗を流す方の、活動内容やまちづくりへの想いなどを紹介します。

## 翼まち協

神谷 忠雄さん、神谷 巧さん、神谷 和之さんから **バトンタッチ!**

○ 吉浜まち協 神谷 正巳さん(伝統文化グループリーダー)



▲神谷正巳さん

### ◆吉浜の秋と言えば、菊人形ですね!

今年は、11月10日(土)~18日(日)までの9日間、毎年恒例の「人形小路菊まつり」が開催されます。菊まつりでは、子ども菊人形の展示と、小学生・里親の鉢菊展示などがありますが、その準備として、私たち吉浜まち協伝統文化グループでは、4月末の菊苗の芽挿し作業から、5月の畑への定植、7月末の子ども菊人形の胴がらに用いられる巻きわらづくり、9月~10月の人形の胴がらづくりに追われ、菊まつり間近の11月初めには、児童や園児との胴がらへの菊付け作業が待っています。

今年は、小学生(4年生)は「鶴の恩返し」、幼稚園・保育園は3園合作の「竜宮城の浦島太郎」をテーマに、いずれも力作が展示されますので、ぜひ見に来てください。



▲巻きわらづくり

### ◆吉浜まち協では、菊をキーワードにまちづくりを行っているとか。

伝統文化グループでは、吉浜まち協発足以来、6年間一貫して、「高浜市の花=菊」をキーワードに、①菊1本でまちづくり、②子ども菊人形づくり、③人形製作技術の伝承の3つの事業を、子どもたちや地域住民と一緒に取り組んでいます。この活動を通じて、子どもたちには「ふるさと吉浜」への愛着心を! ものづくりを通して創造力を! そして、地域の皆さんには、「まちづくりへの参加意識の向上と吉浜の伝統文化の継承」を狙いとして、グループメンバーの協力のもと、年間を通じて、吉浜まち協の中でも、最も幅広く、最も気概意識を持って、最も汗を流して活動をするという意気込みで活動をしています。



▲胴がらづくり

### ◆神谷さんの活動の原動力、今後の抱負などを教えてください!

子ども菊人形の製作時、小学校のプールサイドで、菊の花付け作業を終え、グループメンバーと子どもたちが、互いに「ありがとう」とハイタッチを交わしたとき、また、鉢菊に添えられた子どもたちからの感謝のメッセージを目にしたときの感動、まさに、これが私たちの活動の原動力です。

子どもたちには、「子ども菊人形づくりや鉢菊を育てた思い出」を残してほしい…そして、吉浜の伝統=人形文化の継承に一役担うきっかけになってほしい…と願い、「活動の輪 地域とのつながりの輪」を広めていきたいです。



▲胴がらへ菊付け

## 衣浦定住自立圏 市民活動情報サイト「かりや衣浦つながるねット」

高浜市では、刈谷市・知立市・東浦町との連携により、市民活動情報サイト「かりや衣浦つながるねット」を4月より、Web公開し、高浜市の専用ページが設けられています。市民活動やボランティア活動の情報を共有することで、人と人、人と活動をつなぎ、市民活動の活性化を図りたいと考えています。

現在、47の団体が登録し、イベント・ボランティア情報を発信していますので、皆さん、ぜひご覧ください。また、市民活動団体の皆さんは、登録をよろしくお願いします。

ホームページアドレス <http://tsunagaru.genki365.net/>  
問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111(内線366)

